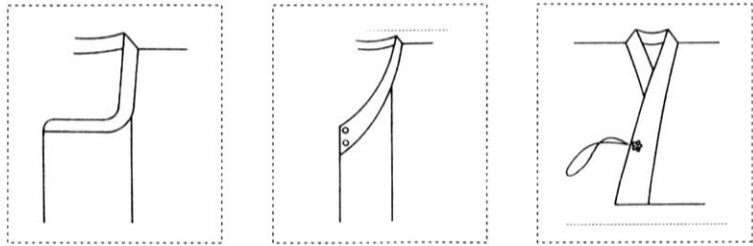


1. 次の説明文の（ ）の中に、適当な語句を記入しなさい。（配点5点）
- ①100cmは、鯨尺で約（ 2尺6寸4分 ）である。
 - ②糸は撚る方向によって、右撚りと左撚りに区分され、左撚りのことを（ Z撚り ）ともいう。
 - ③糸の太さは、糸の長さ重量の関係によって表示され、（ デニール ）と番手法がある。
 - ④繭から引き出した一本の生糸は、二本のフィブロインと（ セリシン ）からなる。
 - ⑤経糸と緯糸の異なる素材で織った織物を（ 交織織物 ）という。

2. 次の着装に関する説明文の中で、正しいものには○、誤っているものには×を（ ）の中に記入しなさい。（配点5点）
- ①（ × ） 経帷子は、僧侶が読経のときに袈裟の下に着る白衣である。
 - ②（ ○ ） 糸綿・唐錦・つづれの丸帯・袋帯は第一礼装の帯として使用できる。
 - ③（ ○ ） 鯨小紋の着用に絞をつけた場合は、略礼装として使用できる。
 - ④（ × ） 被布および被布衿コートは、室内でも着用してもよい。
 - ⑤（ × ） 女物和服の礼装用には、着物も帯も後染物が用いられる。

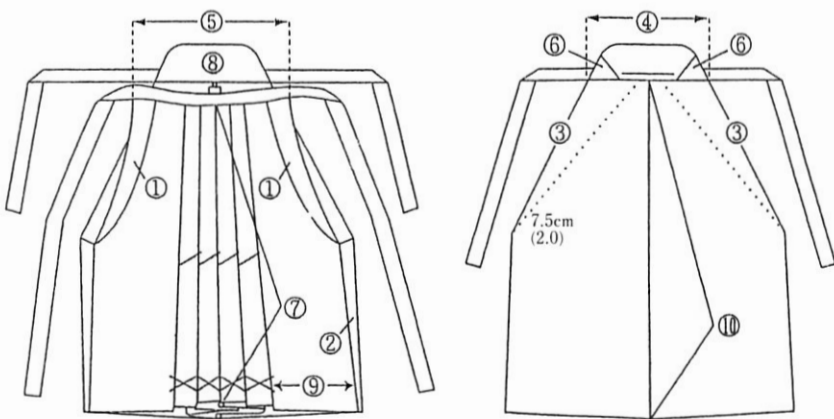
3. 和服の寸法と身体各部の寸法の関係について、下の例にならって記入しなさい。（配点5点）
- 〈例〉 本裁女物長着の身丈 → 身長と同寸を基準とする。
- | | | | |
|----------------|---|---------------------------------|---------|
| (1) 本裁女物長着の衿肩明 | → | 首のつけ根回り×1/4 | を基準とする。 |
| (2) 本裁女物長着の裄下 | → | 身長×1/2 | を基準とする。 |
| (3) 本裁女物長着のゆき | → | 身長×0.4+2cm | を基準とする。 |
| (4) 本裁男物長着の身丈 | → | 身長-26 ~ 27cm または 身長×0.83 ~ 0.85 | を基準とする。 |
| (5) 本裁女物長襦袢の身丈 | → | 身長-27 ~ 30cm または 身長×0.8 ~ 0.83 | を基準とする。 |

4. 道行コート以外の変り衿コートの名称と前から見た図を3種類書きなさい。（配点 名称各1点/図各1点）
- (1) (都衿コート) (2) (千代田衿コート) (3) (道中着衿コート)



5. 次に挙げる左側の語句のふりがなを（ ）の中に記入し、右側の説明文で関連のあるものを線で結びなさい。（配点 ふりがな各1点、線各1点）
- | | |
|-----------------|-------------------------------|
| 直垂 (ひたたれ) | 1. 平安時代公卿の日常着である。 |
| 晴装束 (はれしょうぞく) | 2. 宿直装束ともいい、束帯の略装である。 |
| 素襖 (すおう) | 3. 女官の正装で女房装束或いは、十二単ともいう。 |
| 直衣 (のうし) | 4. 形は、大紋と同じであるが紋のないものをいう。 |
| 衣冠 (いかん) | 5. 武士が鎧下に着用したもので、後に武士の公服となった。 |

6. 男袴を前から見た場合と、後ろから見た場合の完成図を描き、下記部分がよくわかるよう、それぞれ所定の位置に記号を入れなさい。（配点 図各3点、名称各1点）
- ① 笹ひだ ② 相引 ③ 投げ ④ 後腰幅 ⑤ 前腰幅
⑥ 付菱 ⑦ 紐下 ⑧ 裏腰 ⑨ 前脇幅 ⑩ 後丈



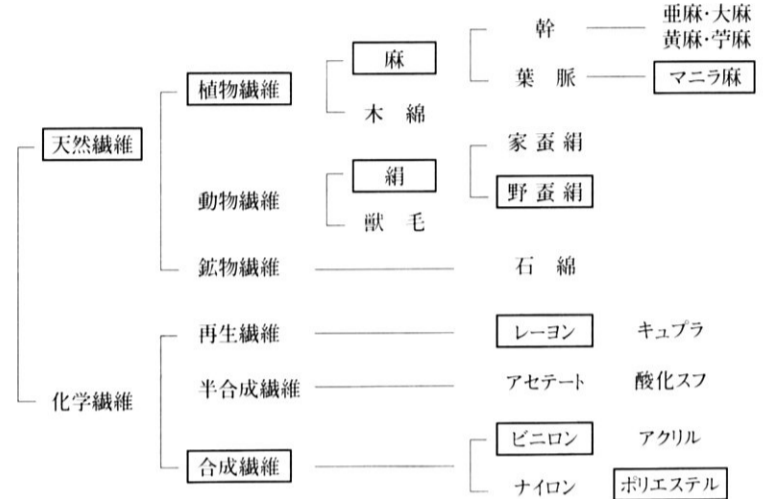
7. 下記の模様の中で語句が正しいものには○を、誤っているものには×を（ ）の中に記入しなさい。（配点10点）
- | | | | | | | | | | |
|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| ① 麻の葉 | ② 市松模様 | ③ 箭格子 | ④ 紗綾形 | ⑤ 亀甲 | ⑥ 矢筈 | ⑦ 鱗 | ⑧ 滝織 | ⑨ 大名織 | ⑩ 松皮菱 |
| (○) | (×) | (○) | (×) | (×) | (○) | (×) | (○) | (×) | (○) |

8. 次にあげる家紋の名称を下記語句から選び該当する欄にその記号を記入し、それぞれにふりがなをつけなさい。（配点10点）



【語句】	①葛	②上り藤	③下り藤	④笹籠胆	⑤左三巴
	⑥右三巴	⑦横木瓜	⑧九曜星	⑨花菱	⑩剣片喰
紋の記号	A	B	C	D	E
語句	9	1	7	3	4
ふりがな	はなびし	つた	よこもっこう	さがりふじ	さきりんどう

9. 下の表は繊維の分類を示したものである。表を完成させなさい。（配点10点）



10. 被布と被布衿コートの大きな相違点を3つ記入しなさい。※下記は解答例（配点3点）
- (1) 被布は室内で着用できる。被布衿コートは外出着
 - (2) 被布には裾がつく。被布衿コートは裾無し
 - (3) 被布は縦衿の縫目片返し。被布衿コートは縦衿縫目割縫い
 - (4) 被布は縦衿と小衿の間を開ける。被布衿コートは衿型により自由

11. 次の5問について、各部分を寸法に応じ配分し、その名称を良く分かるように記入して裁断図を書きなさい（裁ち切りは実線、折り山等は点線で記入）。（配点 各問4点）

